

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和7年6月26日
発行者：袋井市企画政策課

市制20周年 記念献立 ふるさと給食週間（6/16～6/20）

自慢の
学校給食
を提供



遠州袋井牛やメロン、お茶など 地元の食材をふんだんに使った特別メニュー



地元食材をふんだんに使った特別メニュー

“地元の味”給食で堪能

袋井市は、16・20日を「ふるさと給食週間」と定め、地元食材をふんだんに使った特別メニューを市内の公立幼稚園やこども園、小中学校の子どもたちへ提供する。初日の16日には袋井南小（同市富尾）で特別メニューが振る舞われ、全校児童計約580人がおいしく口に頬張った。

袋井市内の幼小中

地元で生産された食材を誇り、郷土への理解を深め、愛着を持ってもらうという取り組み。旧袋井市と旧遠東町の合併から20年の節目を祝う「記念献立」とも位置づけられた今回は、遠州袋井牛を使ったビーフカレーをメインに、クラウンメロンのチマメと野菜をあえたサラダ、「ふくろい茶」の粉末を大豆に絡めたデザートを用意した。

同小3年大坪有希乃さん（8）は「甘いくれと少し苦みもあるふくろい茶豆が一番おいしかった。普段、給食に出てこないビーフカレーも食べるのができてうれし」と笑顔をみせた。

牛肉やメロン、茶 ふんだん

遠州袋井牛などを使ったビーフカレーを味わった
＝袋井市富尾の袋井南小



本市の学校給食
の特長はこちら

